

公益社団法人 日本ボクシング連盟 令和8年度 第1回理事会議事録

- 1 招集通知年月日 令和8年5月28日(木)
- 2 開催年月日及び時刻 令和8年6月5日(金) 20時00分～21時20分
- 3 開催場所 オンライン会議システム zoom を用いたリモート形式
- 4 出席・資格確認 理事 18名中
出席 13名
杉崎正明 井崎洋志 林田 豊 大政邦弘 岩崎友基子
小山田裕二 金子浩美 鬼頭茉衣 鈴木遥香 廣澤倫明
細野光史 本 博国 安川浩樹
欠席 5名
仲間達也 木村吏 須佐勝明 関口孝 高橋藍

議決権数 18個中13個

- 監事 3名中
出席 2名
高橋直子 森悦男
欠席 1名
鬼柳忠彦

- オブザーバー4名
(顧問) 浦田 功 (事務局長代行) 原 光二
(事務局) 及川雄太 (会計) 小池美智子

開会 (20時00分)

定款第34条第4項に則り、林田豊専務理事代行が議長となった。議長はテレビ会議用アプリケーション zoom を使用して Web 出席を行っている理事及び監事、オブザーバーの回線が正常に稼働していることを相互に確認し、本理事会は適法に成立した旨を宣した。

次いで定款38条2項により杉崎正明副会長、高橋直子監事及び森悦男監事が署名人となることが報告された。書記には廣澤倫明理事及び安川浩樹理事が指名され、審議・決議事項に入った。

5 目的事項

(1) 審議・決議事項

1. 令和7年度日連事業報告について

林田豊専務理事代行及び原光二事務局長代行より、仲間達也会長のアジアンボクシング・ワールドボクシング理事就任、国際競技大会の結果、審判員・指導者の資格認定、強化合宿の実績及び競技用品の検定などが報告された。

賛成 (全会一致)

2. 令和7年度日連決算報告について

原光二事務局長代行より、各勘定項目についての詳細な説明が行われた。
高橋直子監事より、監査報告が行われた。

賛成（全会一致）

3. 役員選考委員会結果について

原光二事務局長代行より、役員選考委員会を設置しガバナンスコードに則った選考が行なわれたとの報告がなされた。

賛成（全会一致）

4. 日連総会開催について

林田豊専務理事代行より、総会日時及び開催場所について説明がなされた。

賛成（全会一致）

5. 2026ジュニア男女ランキング案について

岩崎友基子理事より、ランキングについて大会ごとの順位によりポイント換算され順位を決定したとの説明がなされた。

賛成（全会一致）

6. 三重選抜大会での事前抽選運用案について

岩崎友基子理事より、例年選抜大会はUJフレッシュ大会と同時開催のため、大会日程が大変逼迫しており、総務委員会、審判部および強化委員会と協議し事前抽選としたいとの説明がなされた。

賛成（全会一致）

7. 三重選抜大会での7階級すべて（東北、関東、関西、九州）を2枠にする案について

岩崎友基子理事より、WB階級に移行することにより階級数が減少することから、ブロック毎の参加都道府県数に応じて参加枠を増やしたいとの説明がなされた。

賛成（全会一致）

8. 強化委員会規則改正案について

岩崎友基子理事より、強化委員及び強化スタッフ相互の意思疎通が図れていなかったことから、シンプルな組織表にすることによりスムーズな運営をしていきたいとの説明がなされた。

賛成（全会一致）

9. 日本ボクシング連盟次世代強化指定選手（エリートB）選出規程案について

岩崎友基子理事より、現行の日本代表選手に続く2番手3番手選手に対する選出について説明がなされた。

賛成（全会一致）

10. セカンド資格に関する誓約書の廃止について

大政邦弘理事より、公認審判委員認定時には誓約書の提出を求めていることから、セカンド資格についても同様の対応に変更したいとの説明がなされた。

賛成（全会一致）

11. 浅村雅則氏に関する処分案について賛成（全会一致）

杉崎正明副会長より、当該事件当初、日本体育大学からは永久追放との処分があったことから日連としては処分をしなかったが、浅村氏が新たに茨城県連盟から日連登録申請をしたことにより、被害者への示談不成立等を考慮し今回の処分に至ったとの説明がなされた。

賛成（全会一致）

12. 第34回オリンピック競技大会の選考方法について（追加議題）

小山田理事より、オリンピック実施階級及び予選各大会の日程が報告され、それに合わせた国内選考会の日程について早急に審議が必要なことから、今理事会後の書面決議による決定の提案がなされた。

賛成（全会一致）

(2) 報告事項

1. マスボクシング中国ブロック開催依頼について

事務局より、理事会及び総会で依頼文書が発出されることが報告された。

2. 群馬県国スポ プレ大会開催の現状について

事務局より、群馬県から①ブロック大会レベルの規模で実施したい、②開催費用を400万円程度としたい。との依頼があったが、従来どおりの全国大会規模で実施できるよう調整中であることが報告された。

3. 福岡県連盟調停案件について

杉崎副会長より、4月30日に福岡簡易裁判所に申し立てを行い、福岡県ボクシング連盟の正常な運営を促す調停を求めていることが報告された。

4. 審判執行部規程について

（令和8年3月30日書面決議済）

5. 令和8年度役員候補者選考会候補委員について

（令和8年4月20日書面決議済）

6. 千葉総体におけるオープンスコアリングシステム方式採用について

（令和8年5月5日書面決議済）

7. WBカップ中国2026派遣選手案について

(令和8年5月5日書面決議済)

8. AB U19&U23 アジア選手権大会派遣選手案について

(令和8年5月5日書面決議済)

9. 東京科学大学との連携における研究予算確保のためのクラウドファンディングと写真提供について原光二事務局長代行より概略が説明された。

上記(1)(2)終了後、仲間達也が出席できなかったため、ガバナンスコードに基づく役員選考の今後の意向について理事からの聞き取りを行なった。

(3) 監事講評

高橋直子監事及び森悦男監事より令和7年度中の事業及び予算執行について講評があった。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ21時分50分に閉会した。

以上の議事内容を明確にするため本議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

令和8年 6月20日

議事録署名人 杉崎正明



議事録署名人 高橋直子



議事録署名人 森悦男

